

JCMA 報告

地域貢献賞

刈払機の事故対策ツール「スーパーカルマー」

(株)アイデック

業績の内容

a. 業績の行われた背景

従来の金属刃は高速回転で草を刈り取る為、石や障害物などの多い場所では「飛び石」が原因で自動車や建物のガラスを破損させる「物損事故」が各地で発生している。また、「キックバック」などが原因で発生する「転倒事故」や刃部が身体に接触し、切創などの重篤な「人身事故」につながる事例も全国各地で報告されている。

これらの要因のひとつとして、刈払機が「高速回転」であることがあげられる。

b. 業績の説明

安全領域な低速回転での除草を実現するために独自の減

速機構を開発。エンジン回転数を 20 分の 1 まで減速させ、回転トルクは 20 倍に増幅。刈り取り方式が「上下刃逆回転ハサミ刈り方式」なので、従来のような高速回転で雑草を刈るのではなく、低速で力強いトルク力でハサミ刈るシステムである。これにより、安全性を高めつつ作業性も損なわない技術になっている。

c. 業績の効果

作業中の「飛び石」や「キックバック」を大幅に抑制できる事から、作業者と周囲環境への安全対策が可能となり、「労災事故」を未然に防ぐことができる。

従来の飛散防止対策が縮小できるため、人件費や対策準備時間の削減につながる。



写真一 高速道路での除草



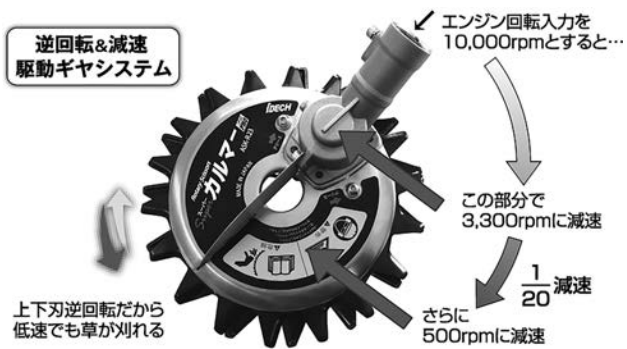
写真三 国道除草



写真二 建物周辺の除草



写真四 駐車場での除草



図ー1 安全のメカニズム

d. 施工または生産・販売実績

導入実績：全国各地の道路や公園緑地の維持管理の現場・
NEXCO 管轄の高速道路(関西エリアは指定)
シルバー人材センター・官公庁など

販売実績：平成 27 年 5 月～12 月まで 約 1 万台…国内
5,000 台・海外(ドイツ・フランス・アメリカなど) 5,000 台

(株)アイデック 営業部

中道 岳

お断り

この JCMA 報告は、受賞した原文とは一部異なる表現をしています。

